

クローズアップ



建 物 外 観 画像提供：JR 東日本

JR 横浜タワー

中 村 貴 志

(Takashi Nakamura)
フジテック株式会社
首都圏統括本部
横浜支店

1. はじめに

JR横浜タワーは、地下3階から地上26階の横浜駅に直結した建物で、低層階は商業施設、高層階はオフィスで構成されています。

また、商業施設は地下3階から地下1階に「CIAL横浜（シアル横浜）」、1階から10階には「NEWoMan横浜（ニューウマン横浜）」及び映画館で構成され、食事やショッピング、映画等を楽しむことができます。

更に12階に横浜港や横浜ベイブリッジ等が一望できる「うみそらデッキ」、6階にオープンデッキ「ニューウマンガーデン」が整備され幅広い世代の憩いの場となっています。

建物南側には1階から4階の4層吹き抜けアトリウムが誕生し、西口駅前ロータリーとJR中央改札口、東口への中央通路に接続する新たな動線となりました。また、アトリウムの壁面には超大型ビジョンが設置され、ライブや様々なトークショー等のイベントが行える空間になっています。

2. 建物概要

所在地：神奈川県横浜市西区南幸一丁目1番1号
 建築主：東日本旅客鉄道株式会社
 設計監理：株式会社 JR東日本建築設計
 施工：株式会社 竹中工務店
 建築用途：商業施設、オフィス
 敷地面積：8,687㎡
 建築面積：7,488㎡

延床面積：98,491㎡

構造：S造、SRC造

階床数：地下3階、地上26階

建屋高、軒高：132m

工期：2015年3月～2020年3月

竣工：2020年3月

開業：2020年6月

3. 昇降機設備

エレベーターは、乗用19台、人荷用7台の計26台（兼非常用3台含む）が納入されています。

オフィス用乗用エレベーターの乗場及びかご内意匠は、ブラックカラーステンレスバイブレーション仕上げを採用し、落ち着いた雰囲気と高級感のある空間を演出しています。

商業施設用乗用エレベーターの乗場意匠及びかごの戸は鋼板塗装メタリックゴールド、かご内パネルは鋼板塗装メタリックシルバーで仕上げ、明るく華やかな雰囲気を醸し出しています。

エスカレーターは、計81台が納入されており、特にアトリウムに設置されたエスカレーターは外装をステンレスバイブレーションで仕上げ、アトリウムから見上げると煌びやかな印象に仕上がっています。

また、防災センターにパソコン型の昇降機監視盤を設置し、各昇降機の状態監視や運行スケジュール等の総合管理が行えるようになっています。

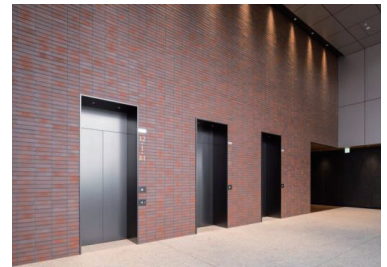
クローズアップ



オフィスシャトル B1階乗場



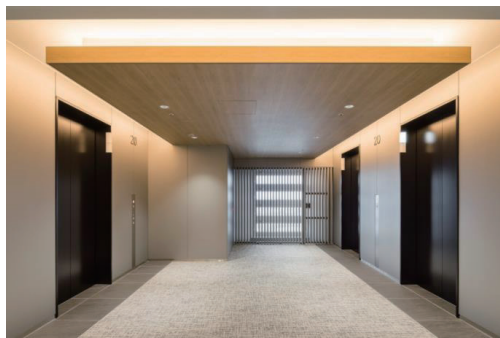
オフィスシャトル 12階乗場



オフィスシャトル 12階乗場



オフィスシャトル かが内



オフィス低層用 20階乗場



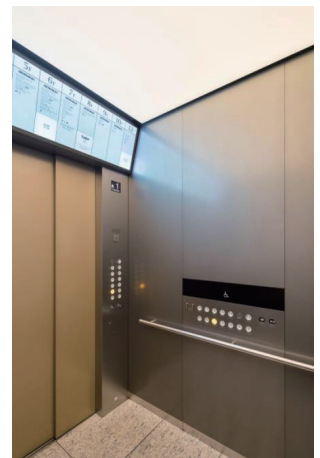
オフィス低層用 20階乗場



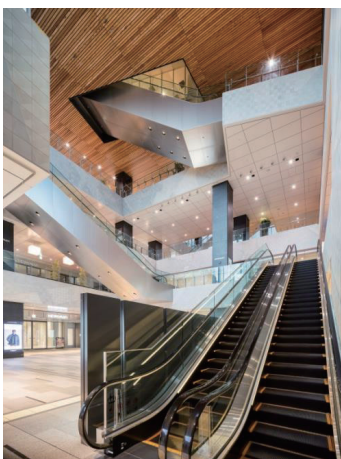
商業 C1、2号機 1階乗場



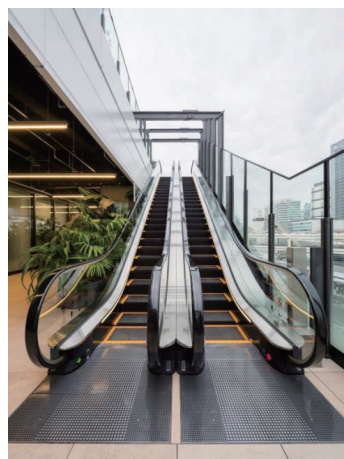
商業 C2号機 かが内



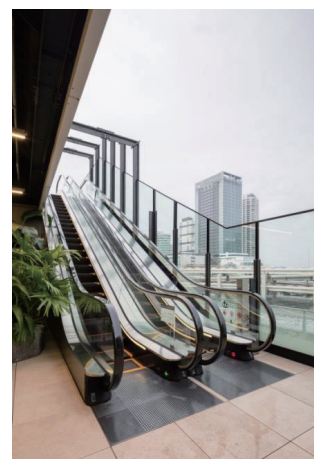
商業 C2号機 かが内



エスカレーター
(アトリウム)



エスカレーター



エスカレーター

撮影協力：JR 東日本、(株)ジェイアール東日本ビルディング、(株)ルミネ

クローズアップ

エレベーター仕様 (計 26 台)

バンク	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
オフィスシャトル	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1500	23	240	3	3 (B1、1、12)	フジテック	うち1台は車いす仕様
オフィス低層用	〃	〃	〃	1150	17	180	3	10 (12~21)		うち1台は車いす仕様
オフィス高層用	〃	〃	〃	1150	17	210	3	7 (12、21~26)		日立
バック	人荷用	〃	群乗合全自動方式	2000	29	90	2	14 (B3~B1、1~10、M11)	三菱	うち1台は車いす仕様
	〃	〃	乗合全自動方式	2000	29	60	1	3 (B3~B1)		
	〃	〃	〃	2000	29	90	1	10 (2~10、M11)		
	乗用	〃	〃	750	11	30	1	2 (正面: 11 背面: M11)	オーチス	水圧式 車いす仕様 2方向出入口
	人荷用	〃	〃	3000	29	120	1	14 (B3~B1、1~10、M11)	三菱	車いす仕様 兼非常用
	〃	〃	〃	3000	43	180	1	31 (B3~B1、1~10、M11、11~26、PH1)	日立	兼非常用
	〃	〃	〃	2000	27	105	1	5 (B1、1、2、5、11)		
商業	乗用	〃	群乗合全自動方式	1800	27	105	2	C1号機: 12 (B2、B1、1~10) C2号機: 13 (B2、B1、1~10、12)	フジテック	車いす仕様 (C2)
	〃	〃	全自動群管理方式	1800	27	120	4	E3号機: 15 (B3~B1、1~10、11、12) C3~5号機: 13 (B3~B1、1~8、10、12)	三菱	兼非常用 (E3) 車いす仕様
	〃	〃	乗合全自動方式	1200	18	45	1	5 (B1、M1、1~3)	日立	車いす仕様
	〃	〃	〃	750	11	45	1	2 (2、3)		〃
	〃	〃	〃	750	11	45	1	3 (正面: B3、B2 背面: MB2)	フジテック	車いす仕様 2方向出入口

エスカレーター仕様 (計 81 台)

形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考	
S1000	透明ガラス	20、30	1-2	5610	2	フジテック	屋外仕様、省スペース型	
〃	〃	20、30	2-3	5200	2		屋外仕様	
S600	〃	20、30	3-4	4700	2		〃	
〃	〃	20、30	4-5	4700	2		〃	
〃	〃	20、30	5-6	4700	2		〃	
S1000	〃	20、30	2-3	4700	2		省スペース型	
〃	〃	20、30	3-4	4700	2		〃	
〃	〃	20、30	4-5	4700	2		〃	
〃	〃	20、30	5-6	4700	2		〃	
〃	〃	20、30	6-7	4700	2		〃	
S800	〃	20、30	8-9	4700	2		〃	
〃	〃	20、30	9-10	4700	2		〃	
S1000	〃	30	B3-B2	5400	2		日立	〃
〃	〃	30	B2-B1	5400	2			〃
〃	〃	30	B1-1	5440	2			〃
〃	〃	30	1-2	5610	2	〃		
〃	〃	30	2-3	5200	2	〃		
〃	〃	30	3-4	4700	2	〃		
〃	〃	30	4-5	4700	2	〃		
〃	〃	30	7-8	4800	2	〃		
〃	〃	30	8-9	5100	2	〃		
〃	〃	35	MB2-B2	2245	2	〃		
〃	〃	30	B2-B1	5400	2	〃		
〃	〃	35	B1-1	5440	1	〃		
〃	〃	35	B1-1	5750	1	〃		
〃	〃	35	1-2	5610	1	〃		
〃	〃	35	1-2	5300	1	〃		
〃	〃	30	B1-M1	2000	2	〃		
〃	〃	30	M1-1	3340	2	〃		
〃	〃	30	M1-1	3340	2	〃		
S600	〃	30	2-3	5200	2	屋外仕様、微速待機運転		
S1000	〃	30	3-4	4700	2	省スペース型		
〃	〃	30	4-5	4700	2	〃		
〃	〃	30	5-6	4700	2	〃		
〃	〃	30	6-7	4700	2	〃		
S600	〃	30	B3-B2	3155	2	三菱	〃	
S800	〃	30	1-2	5400	2		屋外仕様、省スペース型、微速待機運転付	
S600	〃	20、30	9-10	5200	2		〃	
〃	〃	20、30	10-M11	5200	2		〃	
〃	〃	20、30	M11-12	9850	1		〃	
〃	〃	20、30	M11-11	5470	1		〃	
〃	〃	20、30	11-12	4380	1		〃	
〃	〃	20、30	12-13	5000	2		〃	
〃	〃	20、30	13-14	4000	2		〃	